

## 14日 高丘地区大型開発跡地にハスカップ841本を植栽

ハスカップ栽培の新たな担い手の育成や生産量の増加を図るため、11月14日・15日、高丘地区の大型開発跡地の1ヘクタールにハスカップの苗木841本を植栽しました。植栽にはJAとまこまい広域厚真町ハスカップ部会（長谷誠良会長）の会員や地域おこし協力隊農業支援員ら2日間で延べ40人が参加。「あつまみらい」や「ゆうしげ」などの7品種を植えました。

今後は、新規就農者や移住者などにハスカップの栽培方法などを教える研修の場としても活用する予定です。



## 24日 いけませ夏フェス2018 in あつま 開催地実行委員会設立総会

障がいのある子どもやその家族とボランティアらが、楽しい体験を通して交流する1泊2日のイベント「いけませ夏フェス」の開催地実行委員会設立総会が総合福祉センターで開催されました。

このイベントは、札幌市にあるNPO法人障がい児の積極的な活動を支援する会にわとりクラブ（高橋義男理事長）が主催。全道各地で開催され来年で20回目を迎えます。総会では、開催地実行委員長に町社会福祉協議会の種部健一会長が選出されました。イベントは来年8月4日、5日に町内で開催予定です。



主催者あいさつをする高橋理事長

## 24日 ハスカップファーム山口農園が コープさっぽろ農業賞 北海道知事大賞受賞

消費者が応援したい生産者を選び第10回コープさっぽろ農業賞で、最高賞の北海道知事大賞に選ばれたハスカップファーム山口農園（宇隆）の山口善紀代表（46歳）が役場を訪れ、宮坂町長へ受賞の報告を行いました。

同賞は、北海道の安心・安全な「食」を提供している生産者や、消費者との交流に積極的に取り組む生産者を応援するため2004年に創設。

受賞理由は長年ハスカップの選抜育種を行い、2種類の品種登録。町内生産者に苗木を販売、増殖するなどハスカップ産地づくりに貢献したこと、加工品や移動販売車など6次産業化に取り組んでいることなどが評価されました。

役場を訪れた山口さんは「果樹農家として北海道知事大賞を受賞するのは、初めてのことだと聞いて、驚きました。今後は生産者と生産量を増やし、新しい商品の開発にも挑戦して、身近にハスカップを感じてほしい」と喜びを語っていました。



## 25日 厚真町ローカルベンチャースクール 最終選考会を開催

起業家を発掘・育成するためのプログラム、厚真町ローカルベンチャースクールの最終選考会が11月25日・26日の2日間、本郷マナビィハウスで行われました。

10月に行われた一次選考を通過した4人のエントリー者は、考えてきた事業プランを発表。専門家や役場職員との活発な意見交換が行われました。



## 5日 「世界津波の日」に 地震・津波防災訓練を実施

国連が定めた「世界津波の日」の11月5日に、内閣府と北海道・厚真町の共催で、平成29年度厚真町地震・津波防災訓練を実施しました。

訓練は、町内で大規模地震による津波が発生した場合を想定。午前9時に緊急地震速報が防災行政無線を通じて流れ、全町民を対象に姿勢を低くし、身を守るシェイクアウト訓練が行われました。その後、大津波警報が発令されると3カ所の避難所には計150人の町民が集まり、いざという時に備え災害時の行動を確認していました。

避難所の1つの上厚真小学校では、陸上自衛隊の炊き出し訓練やダンボールを使った間仕切りベッド、簡易トイレの使い方が体験できる訓練、災害を想定した図上訓練などが行われました。

訓練に参加した厚和自治会長の内山豊さん（67歳）は「避難が遅れると津波によっては川が溢れ、避難できない人がいるのではないかと心配になりました。早く逃げることができる避難ルートを確認した方がいいと感じました」と話していました。



## 6日 元町収入役の石山誠一郎さんが 瑞宝双光章を受章

元町収入役の石山誠一郎さん（新町・76歳）が瑞宝双光章を受章され、宮坂町長に受章の報告を行いました。

石山さんは、昭和35年から36年余の長きにわたり、町役場に奉職。平成8年12月から2期8年間、町収入役に就任し、多方面にわたり地方自治の振興に尽力、地域の発展に寄与されました。

役場を訪れた石山さんは「このような章をいただくことができ、感激しました。身に余る光栄です」と述べていました。



## 11日 農業で稼ぐ！ 厚真町ローカルモーカル研究会2017

さまざまな分野で最先端に行く経営者と、地域におけるビジネスの可能性を研究する場、厚真町ローカルモーカル研究会が総合ケアセンターゆくりで開催されました。

第2回目となる今回の講師は、長野県にある有限会社トップリバーの嶋崎秀樹代表取締役。農産物の生産・販売に加え、農業従事者の育成・指導を行う嶋崎さんは、「経営を意識した農業」や「後継者育成」といったテーマに言及し、町内外から参加した約30人の関心を集めていました。



## 14日 松平功さんが 北海道国民健康保険団体連合会表彰を受賞

町国民健康保険運営協議会前会長の松平功さん（高丘・76歳）が北海道国民健康保険団体連合会表彰を受賞し、役場で宮坂町長から表彰状が伝達されました。

松平さんは平成12年10月から16年間、同協議会会長として務められ、国民健康保険事業の健全な運営と推進向上に尽力。その功績から今回受賞されました。松平さんは「今回の受賞は関係機関や役員の方のご指導のおかげです」と話していました。

